<table>
<thead>
<tr>
<th>基本情報</th>
<th>タイトル</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>ライト・クリスチャン共著『経営管理における公衆関係』</td>
</tr>
<tr>
<td>著者</td>
<td>藤津 清治</td>
</tr>
<tr>
<td>摘要</td>
<td>一橋論叢 26(2): 172-182</td>
</tr>
<tr>
<td>発行日</td>
<td>1951-08-01</td>
</tr>
<tr>
<td>形式</td>
<td>Departmental Bulletin Paper</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="http://doi.org/10.15057/4470">http://doi.org/10.15057/4470</a></td>
</tr>
</tbody>
</table>
アメリカにおける公衆関係

I. Handy, Wright and Burton H. Christian;
Public Relations in Management, N. Y. Lon-
don, Toronto, 1949, 229 Fp.

藤津 清治

序

アメリカにおいて公衆の好意が経営の成功に向け重大な影響を及ぼすことが示されている。この現象は、公衆関係の重要性を示唆するものであり、経営の成功を達成するためには公衆の好意を得ることが必要である。公衆の好意は、経営の成功に貢献するとの認識が広かっている。

本書は公衆関係を理解するために必要な基礎を提供することを目指している。公衆関係は、経営において重要な役割を果たしており、公衆の好意を得るために必要なための戦略を提示している。
公衆関係が営業の全般を構成する基礎の上で立つものである。

二、基本的問題

公衆関係の基本的問題は次の二つである。

1. 公衆関係が営業の全体を構成する基礎の上で立つものである。
2. 公衆関係が営業の全体を構成する基礎の上で立つものである。

これらの問題は、営業活動の全体を理解するために極めて重要な役割を果たしている。

書評

この書籍は、営業活動の全体を理解するために極めて重要な役割を果たしている。

173
さて、公衆関係は持続的かつ長期的な基礎の上に立って経営に対する公衆関係の好意を保持するためには、経営活動において重要な役割を果たす。公衆関係は経営活動において重要な役割を果たし、経営の発展に寄与します。

世論とは、公衆が特定の企業に対する意見や評価を示す現象を指す。世論の変化は、経営活動の成功や失敗に大きく影響します。したがって、公衆関係活動は、世論を考慮したうえで推進されるべきです。

公衆関係活動（public relations）は、公衆の意見を把握し、それに基づいて経営活動を改善・発展させるための手段です。公衆関係活動の目的は、公衆の理解を深め、経営の信頼性を高めることです。

公衆関係活動の具体的な方法としては、イベント開催、マスコミ宣伝、ソーシャルメディア利用、企業PRなどがあります。これらは、公衆の理解を深め、経営の信頼性を高めるために有効です。

公衆関係活動は、経営者の意識と行動に密接に関連しています。経営者は、公衆の意見を尊重し、その意見に基づいて経営活動を推進するべきです。これにより、経営の信頼性を高め、経営の発展を図ることができます。
三、公告

経営に対する公衆の意の持続的保持を目的に、経営者と公衆の関係において発せられること

の目的は、経営が公衆との関係において何をし、あることを

知らせるための活動である。その媒体としては新聞、雑誌、その他の定期刊行物、経営の機関紙、手紙（主として従業員・株主に対するものを含む）、各種の印刷物（ラジオ、テレビジョン、映画）等が使用される。従業員及び消費者に対する公衆の媒体を例示するためのもの

四、公衆関係部門

講義受講会の長である自治体の職員に公衆関係の活動における公衆関係の処理に関する組織の問題をこうした観点の下で、それぞれとして公衆関係活動の対象としてのレベルにおいては、公衆関係が九〇％ほど正しく

したこま厳の役割である。公衆の利益を守るための活動において公

の関係を守るための活動としての公衆関係の表現は、各々の役割においては、公衆関係の表現に位置を付すためのものである。こうし

た減少の数の従業員による公衆関係活動における公の関係を守るための公

業の表現を守るための活動の表現は、公の関係の表現が少しずつ増大することは望ましいが、公の関係が表現される形が個々の役割の

必要に適して形成されなければならないので、公の関係の表現を守るための活動においては、公の関係を守るために必要な活動を行

たことである。
産業は自己が好む作業を好む、更に人との個人の（B.B.团）及び同
作業を好む、更に一人の個人（B.B.团）及び同

4. 代表に取るの要望（保証）として、内部の会議を
会議によって、労使関係（E. E. 团）及び同

３．満足に対する要求（E. E. 团）として、内部の会議を
会議によって、労使関係（E. E. 团）及び同

書評

五、公表関係プログラム

公表関係は、著書の文章が長期的に影響する、公表の好意を保持するため

こうした意味において、今日の公表関係は、著書の文章が長期的に影響する、公表の好意を保持するため

五、公表関係プログラム

公表関係は、著書の文章が長期的に影響する、公表の好意を保持するため

こうした意味において、今日の公表関係は、著書の文章が長期的に影響する、公表の好意を保持するため

五、公表関係プログラム

公表関係は、著書の文章が長期的に影響する、公表の好意を保持するため

こうした意味において、今日の公表関係は、著書の文章が長期的に影響する、公表の好意を保持するため
一橋論収 第二十六巻 第二號

6. 地方自治機関 (local government) 地方産業

- 地方行政の観点

地方市町村は、地方産業を通じて、地方の経済を活性化するため、地方自治機関の役割を果たすことが求められている。地方産業は、地域の特性を生かし、地域の経済発展に貢献する重要な分野である。地方市町村は、地方産業の発展を図るため、地方自治機関としての役割を果たす必要があります。

地方産業の発展に貢献するためには、地方自治機関が何をするかが重要である。地方市町村は、地方産業の発展を図るために、地方自治機関としての役割を果たす必要があります。地方市町村は、地方産業の発展を図るために、地方自治機関としての役割を果たす必要があります。

地方産業の発展に貢献するためには、地方自治機関が何をするかが重要である。地方市町村は、地方産業の発展を図るために、地方自治機関としての役割を果たす必要があります。地方市町村は、地方産業の発展を図るために、地方自治機関としての役割を果たす必要があります。
六 結

以上公衆関係に関する著者の基本的な見解の大要について述べたが、公衆関係の成功は公衆を尊重しないことになっていることが強調される。なお、公衆が尊重されなければならず、公衆の関係の成功を図ることが必要である。